

2022年3月21日

東日本旅客鉄道株式会社

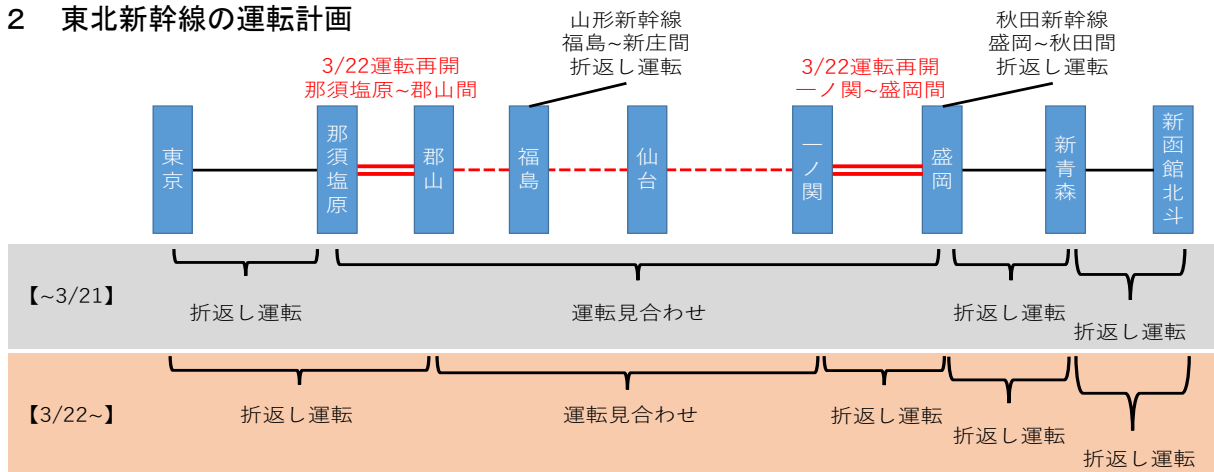
福島県沖で発生した地震による東北新幹線の被災概要と 3月22日以降の運転計画について

- 3月16日に発生した福島県沖を震源とする地震により発生した被害について、点検作業が概ね終了いたしましたので、概要をお知らせいたします。
- 本日3月21日まで那須塩原～盛岡間で運転を見合わせておりますが、3月22日以降は、那須塩原～郡山間と一ノ関～盛岡間の運転を再開し、臨時ダイヤで運行します。
郡山～一ノ関間は引続き運転を見合わせ、在来線で臨時列車を運転いたします。
- 不通区間の運転再開につきましては、郡山～福島間は4月2日頃、仙台～一ノ関間は4月4日頃の運転再開を計画しております。また、4月20日前後の全線運転再開を目指して工事を進めてまいります。
- なお、余震や復旧作業の状況により変更となる可能性がありますので、正式な運転再開日については、詳細の運転計画とあわせてあらためてお知らせいたします。

1 東北新幹線の被害概況

別紙参照 ※余震や今後の復旧作業の中で新たな被害箇所が見つかる可能性があります。

2 東北新幹線の運転計画



※3/22からの各区間の運転時刻表は、ホームページ等でご案内いたします。

※首都圏⇄東北方面の輸送については、航空会社およびバス事業者にもご協力をお願いしております。

2022年3月16日福島県沖で発生した地震による被災状況(新幹線)

2022年3月21日 13時時点

主な被害状況	
電柱被害	79本
架線断線	2箇所
架線金具等の損傷	約550箇所
土木設備被害	約60箇所
軌道変位・損傷	約300箇所
駅設備被害	約10箇所
被害状況合計	約1,000箇所

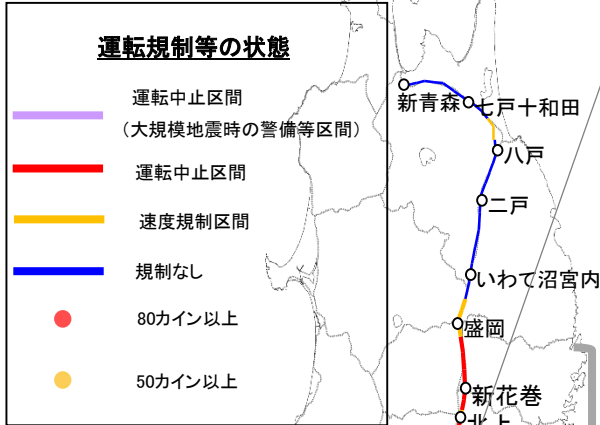


脱線 (17号車側)

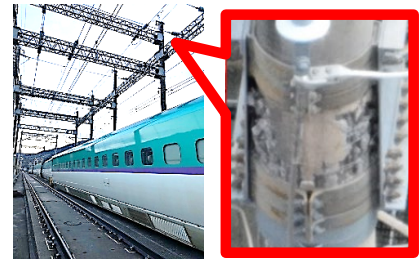


復旧作業の様子

※被害箇所数は、3/21現在判明している数値であり、今後変更となることがあります。



電柱被害



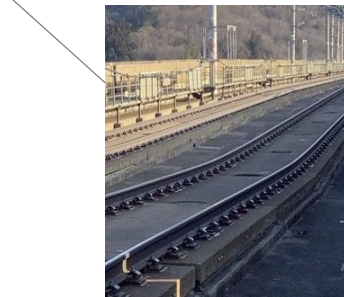
脱線車両上部の電柱被害



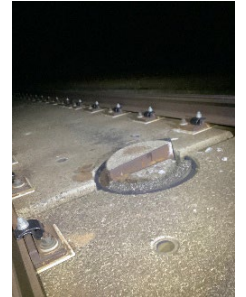
架線断線



架線金具等の損傷



軌道変位・損傷



駅設備破損(福島駅)



土木設備損傷(高架橋)